

## 令和7年度奨学生からのメッセージ

### 1 これまでの高校生活で感じたこと、考えたこと

- ・勉強は毎日の積み重ねが大事だと思いました。皆が行くからではなく、自分が将来どうなりたいかを考えて進路を決めることが大切だと感じました。
- ・人間関係の難しさです。今まで人間関係のトラブルに関わるのがあまりなかったので、実際に自分の身に起こるととても面倒くさくて大変だなと思いました。でも、自分の問題解決力のなさに気づくことができ、もっと自分自身も成長していかなければと思いました。
- ・この3年間で多くの人と関わり、過ごし、また自分自身を見つめ直していく中で、大切なことを知り学びました。人間関係を学んでいることを日々実感し、社会に出てこの学んだことを大切にしたいと思いました。
- ・今年5月、高校総体後に部活を引退し、大学受験を控えた受験生となりました。総体では力及ばず格下と思われた対戦相手に逆転負けし、突然サッカーから無理やり切り離されたような喪失感で、しばらくは受験生という自覚もできないまま時間が過ぎましたが、今では自分が目指す大学へ向けて本腰を入れて取り組んでいます。予期せぬことに備え、努力を怠らないこと、自分を奮い立たせる自分自身の強さ、切り替える柔軟さ、大人になるためにはまだまだ必要なことが山積みであること実感しました。
- ・たくさんの人と関わる中で、自分一人では気づけなかった考え方や価値観を学びました。意見がぶつかることもありますでしたが、それを乗り越えたことで相手を理解する姿勢が身につきました。
- ・いろいろなことがあったけど、すごく楽しかったです。
- ・高校でたくさんのことを学び、部活でたくさんのことを私は経験してきました。私は今通っている高校に入れたことをとてもうれしく思います。高校に入れたことで、私は将来について考えることが幾度もあり、何度も迷いました。ですが考え抜き、自分の将来を決めることができました。

### 2 高校進学を考えている後輩へメッセージ

- ・周りに流されないで、自分の道を進んでください。高校生活を楽しんでください。
- ・高校の3年間は思っている10倍くらいは早く過ぎていってしまうので、やりたいと思ったことはすぐにやらないと本当に後悔します。楽しいことばかりじゃなくて大変なことも確かにたくさんあるけど、それも全部貴重な経験で、新しい自分や成長した自分につながると思うので、もう少し頑張ってみようかなという気持ちで過ごしてほしいです。
- ・私はそこまで深く考えずに高校選びをすればよいと思います。どの高校に行っても大切な友達、仲間ができ、最高な3年間にできます。自分の行きたいと思う高校に入学でき

ることを願います。

- ・高校受験から3年、受験生2回目となって、私はようやくやらされる、なんとなく周りがしているからという流される感覚ではなく、自分の将来のための大学進学へ本気でやる気を出して実現してやろうという強い思いを手にかけています。すべては自分の努力と自分の結果。高校進学は自分の将来への大きな選択です。自分をよく知り、周囲にも相談してよく考えて、自分だけの一番の道を見つけてください。肝心なことはできることを後回しにしないことだと私は思います。
- ・新しい出会いの中で自分の好きなことや得意なことを見つけられると思います。勉強が難しくなったり人間関係で悩むこともあると思うけれど、たくさんことを学び、大切なことを学べる場所です。
- ・卒業したら就職する人は本当にめいっぱい楽しんだ方がいいです。最後の学校生活だから、学生でしかできない体育祭、文化祭、行事を全力で楽しんで！
- ・新しい環境、新しい友人関係など様々な新しいことを強いられることになるでしょう。私も最初はとても怖く、不安に駆られることがありました。ですが、住めば都というようにたくさんの友達や先生、先輩に出会うことができました。別れはとても悲しいと思います。ですが、これからの出会いも楽しんでください。後悔しない選択を。
- ・どんどん新しいことにチャレンジして行ってほしいです。中学とは違って地元も違う人たちが集まって不安なことも多いと思うけど、周りのみんなも同じ気持ちだから、自分から一言話しかけてみたりすると意外と簡単に仲良くなれると思います。いろんな新しいことに挑戦して行って、あつという間の3年間でぜひ濃い思い出でいっぱいにしてほしいです。

### 3 その他

- ・中学3年時に給付型育英資金制度を知り、母と担任の先生に相談したとき、プレッシャーに強くもない自分が大丈夫だろうかとも考えましたが、それは自分が逃げようとしていることではないかと思いました。不安な中、厳しいとも評判の高校へ入学するのであれば、自分が頑張り続けることに何ら変わりはない、むしろその支援を背にもっと力をつける自分になるチャンスだと思いました。この制度を利用し、続く後輩たちにも大きな発見と成長があることを願っています。